

## やまなみ文化賞歴代受賞者

### <趣旨>

本校の前身である都留高女出身の梅原英子女史(高女21回)の志を受け継ぎ、国や郷土を愛し、文化・文芸に親しむ生徒、社会や人のために尽くそうという高潔な理想を持つ生徒の育成を目指し、文化教育活動を推進することを目的として、在学中に文化活動で顕著な成果を修めた者に「やまなみ文化賞」を授与することとした。

### <基準> 次の条件をすべて満たすこと。

- ① 在学中、文化活動で顕著な成果を修めた者。
- ② 人物優秀で他の模範となる者。
- ③ 本校の名声、校風を高めたと認められる者。

年度	号	氏名	所属部	推薦理由
2015 (H27)	1	小倉 楓子	文芸 剣道	3年間文芸部部員として、精力的に文芸作品の創作に取り組んだ。 ・山梨県高等学校芸術文化祭児童文学部門芸術文化祭 賞受賞 ・関東地区高校生文芸大会3年連続出場 ・関東地区高校生文芸大会短歌部門優秀賞受賞 ・青少年読書感想文コンクール入賞 ・郡内短歌大会入賞 温厚篤実で、地道に努力を重ねる粘り強さと誠実さを持ち合わせた人物である。剣道部も兼部し、副部長を務めるなど文武両道を実践した模範的な生徒である。
2016 (H28)	2	飯室 綾乃	華道	日頃の学業はもちろん、文化作品の制作ならびにSSHグループ研究にも意欲的に取り組んだ。誠実かつ真面目であり、華道部部長を務めるなど、見事に文武両道を実践し、本校の名声、校風を高めた生徒である。 ・1年次: 青少年読書感想文コンクール課題図書特選 ・1年次: 山梨科学アカデミー生徒賞(SSHグループ研究) ・1年次: 山梨県高等学校芸術文化祭自然科学部門理科部会特別賞(グループ研究) ・2年次: 青少年読書感想文コンクール課題図書入選 ・2年次: 酒折連歌賞百選優良賞 ・3年次: 山梨日日新聞「私も言いたい」掲載
2017 (H29)	3	小澤 日菜子	軽音楽	文系科目では学年トップクラスの成績を誇るが、苦手な数学にも意欲を持って取り組んで好成績を収めるなど、学習に対する姿勢は他の生徒の模範である。また、美術でも才能を発揮し、学園祭のクラス旗製作では3年間学年トップの成績を収めた。さらに、所属する軽音楽部では1年次から演奏を披露するバンドの一員となるなど、多方面で活躍した。豊富な読書量に裏打ちされた思慮深さは、文芸の各種大会でも発揮され、第61回青少年読書感想文山梨県コンクール入選、第18回関東地区高校生文芸大会佳作、第3回送りたい本大賞の大賞受賞など多くの成果をあげ、本校の名声、校風を高めた。
2018 (H30)	4	福嶋 美友	書道	三年間書道部に所属し、部長として活動を盛り上げていくことに尽力した。二年次と三年次の二回にわたって全国高等学校総合文化祭に出場するなど、多大な成果を挙げた。同時に、文芸部員としても成果を挙げ、三年次には全国高等学校総合文化祭に俳句部門で出場し、山梨日日新聞に取材され、記事を掲載されるなど、極めて高いレベルで活躍した。 学業に対しても非常に真面目に取り組み、提出物の不備や遅れなどは一切無く、その実直かつ誠実な姿勢は教員だけでなく他の生徒にも高く評価され、周囲の模範となった。本校の名声を高めると同時に、校風の勃興にも貢献した。
2019 (R1)	5	木下 夢実	剣道 新聞 ボランティア	本生徒は第64回青少年読書感想文コンクールの自由図書部門における山梨県の審査において県知事賞(第1位)を受賞し、全国の審査では内閣総理大臣賞(第1位)を受賞した。受賞作品の紹介や本生徒の受賞インタビューは全国紙の新聞の記事となり、本校の名声、校風を大いに高めたと考えられる。 また、本生徒は剣道部と新聞同好会、ボランティア同好会にも所属している。剣道部では県大会第3位となる活躍を果たしている。また、新聞同好会の活動では山梨県高等学校芸術文化祭新聞部門において優秀賞を受賞し全国大会への切符を獲得する成績を収めた。多くの生徒会活動に積極的に取り組み、大会やコンクールにおいて顕著な成績を残した本生徒は、やまなみ文化賞に相応しいと確信し、ここに推薦する。